



# 礼

## 第3年次 年次通信

第2号 令和2年 4月10日 (金)

### 前へ進むには



ウサギとカメのイソップ寓話を覚えているだろうか。日本では童話だけでなく、「もしもしかめよ〜♪」の童謡にもなっている。この話の教訓は、「過信して思い上がり油断をすると物事を逃してしまう。また、着実に真っ直ぐ進むことで、最終的に大きな成果を得ることができる。」というものだ。3年生になった君達は、亀の歩みのように着実に前へ進むように、努力し続けるようになってほしい。

一方で、ウサギの行動に違う解釈は出来ないだろうか？過信ではなく、「ウサギは頑張りすぎた。その結果、疲れ果てたウサギは休まざるを得なかった」ということはないだろうか？実は、この可能性は決して少なくない。あるいは、「最初のんびりしていたウサギは、レースの途中から全力で走り出した。ウサギはカメを追いこしたが、急に息切れがしてその場に座り込んでしまった。」という可能性もあるだろう。

「**着実に前へ、一歩ずつ進む**。出来る努力を確実に積み重ねる。」これが、頑張り方の最善の方法だ。(年次主任 藤田先生より)



### ☆年次団紹介～担当教科と分掌（学校での担当業務）と部活動☆

氏名	担副付	指導教科・分掌・部活動	氏名	担副付	指導教科・分掌・部活動
河野 昌一	1組担	美術・進路指導・美術	吉野 泰正	1組副	国語・進路指導・新聞
松浦 明子	2組担	国語・進路指導・LCC	穴戸 雅博	2組副	地歴公民・進路指導・演劇
越前 友博	3組担	保健体育・生徒指導・陸上	山下 一也	3組副	地歴公民・生徒指導・卓球
鈴木基代司	4組担 副主任	英語・総務・陸上	山田 温隆	4組副	数学・生徒指導・野球
高橋 勇人	5組担	英語・生徒会・女バレー	丸山 達法	5組副	数学・教務・卓球
中村 隼人	6組担	理科・教務・ダンス	島 雅幸	6組副	英語・生徒会・空手遠征
中島 健文	7組担	数学・教務・男子バレー	森 静	7組副	国語・生徒会・女子テニス
藤田 克己	主任	地歴公民・生徒指導・野球	川越 英敏	年次付	理科・教務・バドミントン
水野 雅文	年次付	理科・進路指導・吹奏楽	石田 晃	年次付	理科・教務・男子バレー
大川 正毅	年次付	数学・教務・E-TEC	里 知十世	年次付	実習助手・総務・図書

# 休校中の勉強を取り戻す！



4月8日（木）から学校が始まりましたが、この臨時休校の間、何もなければできていた勉強が、約1ヶ月分、まるまる失われたのは、非常に大きな問題です。勉強だけではありません。「これから3年生になるんだ、頑張ろう！」と、「**3年生になる心の準備期間=いわゆる3年生0（ゼロ）学期**」が無くなってしまったのも、みんなの今年1年にどう影響するのか、とても心配です。だから、今年は今まで以上に全力で、今からギアを全開にして、勉強を始めなければなりません。遅れた勉強を挽回しましょう。そして、「**今年、絶対、何が何でも、現役で、進路実現するんだ！**」という強い気持ちを、しっかり持ちましょう。

夢をかなえる言葉

未来は美しい夢を信じる人のためにあります。

The future belongs to those who believe in the beauty of their dreams.

エレノア・ルーズベルト（米国のファーストレディ、人権活動家 / 1884～1962）



## ☆今週の週末課題☆

国語：「プログレス現代文 発展編」

- 1 評論「日本のデザイン」  
原 研哉
  - 2 評論「『本当の自分』の現象学」  
山竹 伸二
- ※課題の提出は4月13日（月）



いつもと違う放送での始業式。2年生と別々に行われた着任式。入学式は保護者が出席できず、新入生のみで行われたの。でも学校が始まって嬉しいな。部活も始まって良かったね。（レイ）

## ☆来週の行事と時間割☆

日	曜	行事等 ①②は、1校時2校時を表します。	★時間割をメモしよう							
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	
11	土	公務員模試①								
12	日									
13	月	①～⑥授業、交通安全教室（放送） <b>週末課題提出（国語）</b>	6時間 日 課						交通 安全	
14	火	①～⑥スタディサポート、⑦授業	7時間 日 課							
15	水	①～⑦授業 内科検診	7時間 日 課							
16	木	①～⑥授業、⑦LHR（HR役員選出）	7時間 日 課							L H R
17	金	①～⑥授業、尿検査2次	6時間 日 課							
18	土	道看模試①								
19	日									



学校が再開しました。7つの都府県に対して「緊急事態宣言」が発令され、全国的にも予断を許さない状況が続いている中、北海道でも引き続き緊張感を持った行動が求められます。ウイルスとの戦いは続きます。感染に十分気を付けて下さい。（文責森静）